

週刊 愛知民報

2023年
3月12日
第2624号

発行所 日本共産党愛知県委員会
〒460-0007 名古屋市中区新栄三丁目12番25号
☎(052) 261-3461 (代表)
(052) 251-2925 (編集部) F A X (052) 261-6063
定価 月 400円 郵送料 336円 1部 100円
毎週日曜日発行 (第5日曜日は休刊)

愛知 5 基地

憲法9条いかし—— 戦争防止の平和外交を



くれまつ元市議、視察 隣に保育園

基地「強靱化」の対象になっている陸上自衛隊守山駐屯地は名古屋市守山区の住宅密集地域にあります。西隣には守山生涯学習センターと守山保育園、北側には高層マンションが並んでいます。【写真】守山保育園前に立つ、くれまつ順子前名古屋市長（守山区在住）。右側が守山駐屯地

岸田政権の敵基地攻撃能力保有と大軍拡のもと、防衛省が県内の5カ所の自衛隊基地を生物、化学、核兵器などの攻撃に耐えるよう「強靱化」する対象にしていることが明らかになりました。

計画は「しんぶん赤旗」日曜版2月26日号がスクープ。日本共産党の小池晃書記局長が3月2日の参院予算委員会できりあげ、「日本全土の戦場化を想定したものだ」と追及しました。

防衛省の「自衛隊施設の強靱化」の対象は全国283地区。県内では、陸上自衛隊は春日井、守山、豊川の各駐屯地、航空自衛隊は小牧基地と高蔵寺分屯基地（弾薬庫）となっています。

小池氏は、「有事の際に住民の生活の場が攻撃対象となる」と指摘。「今やるべきことは戦争準備ではない。徹底した外交努力で地域の緊張を緩和すること」と主張しました。

核・生物・化学攻撃を想定 自衛隊300基地2万3000棟強化

参院予算委
小池書記、防衛省資料示し追及

敵基地攻撃弾の...

（「しんぶん赤旗」2023年3月3日付より）

県内の基地強靱化対象地区

基地名	所在地	主な駐屯部隊
陸上自衛隊春日井駐屯地	春日井市西山町	第10 後方支援連隊、第10 施設大隊、第10 偵察隊
陸上自衛隊守山駐屯地	名古屋市守山区守山	第10 師団司令部、第35 普通科連隊、第10 特殊武器防護隊
陸上自衛隊豊川駐屯地	豊川市穂ノ原	第1 特科連隊、第6 施設群、第10 高射砲大隊、第49 普通科連隊
航空自衛隊小牧基地	小牧市春日寺	第1 輸送航空隊、航空救難団整備群
航空自衛隊高蔵寺分屯基地	春日井市木附町	第4 補給高蔵寺支所

名古屋市議選

名古屋市議選（県議選と同日実施）の説明会には、16選挙区の定数68に対し116陣営が出席。各党が候補者を立て、県議選同様に政党対決の大激戦になっています。



平和・暮らしを守る共産党 市議会で躍進を

大軍拡・大増税反対の宣伝署名大行動で演説する田口かずと市議（天白区）

今回の名古屋市議選はかつてない政党対決の大激戦です。自民、維新が全16区に候補者を立てています。減税日本、名古屋民主の会の連携が崩れ、維新が10区に独自候補を擁立し、れいわ、参政党も参戦の動き。

これにたいし日本共産党は全16区に候補者を立て、同党市議団の値打ちと実績、政策を訴え、宣伝・組織活動の攻勢をかけます。

大軍拡・大増税・改憲推進の自民・公明や憲法9条敵視の河村たかし市長・減税日本が市議会の多数を占める中、日本共産党市議団は平和と市民の暮らしを支える大黒柱です。

日本共産党市議団は、名古屋城天守閣木造復元など不要不急の大型開発をきびしくチェック。「税金は市民福祉の充実、家計応援に使え」と奮闘。18歳までの子ども医療費無料化や敬老パスの利用拡大など実績はつづぐ。市民要求実現のたしかな推進力です。

日本共産党と後援会は、現有4議席を絶対確保し、議案提案権の獲得も目指します。

激戦

勝負の3月4月 選挙勝利、党づくり

共産党 総決起

愛知県議選

3月31日告示、4月9日投開票の愛知県議選の立候補予定者説明会には、定数102にたいし147陣営が出席。共産、自民、立憲民主、維新、公明、国民民主、減税、参政が擁立予定。



県民の願い集め 再び県議会へ

今回の統一地方選挙で愛知の日本共産党の最重要課題は、全国唯一の共産党議席のない愛知県議選での議席回復。名古屋西区・わしの恵子前県議、豊橋市・しもおく奈歩前県議にたいし、2月末までに新人の名古屋市緑区・古川まこと、一宮市・いたくら正文両氏擁立を決めています。

名古屋市の議選は定数2。自民と減税の両現職、わしの氏、国民民主新人が立候補を予定。

豊橋市は、自民3、新政あいち1、減税1の5現職、しもおく氏、公明新人ら計8人が定数5に挑みます。自民と減税の現職は昨年の

市・しもおく奈歩前県議にたいし、2月末までに新人の名古屋市緑区・古川まこと、一宮市・いたくら正文両氏擁立を決めています。

名古屋市の議選は定数2。自民と減税の両現職、わしの氏、国民民主新人が立候補を予定。

豊橋市は、自民3、新政あいち1、減税1の5現職、しもおく氏、公明新人ら計8人が定数5に挑みます。自民と減税の現職は昨年の

市・しもおく奈歩前県議にたいし、2月末までに新人の名古屋市緑区・古川まこと、一宮市・いたくら正文両氏擁立を決めています。

名古屋市の議選は定数2。自民と減税の両現職、わしの氏、国民民主新人が立候補を予定。

豊橋市は、自民3、新政あいち1、減税1の5現職、しもおく氏、公明新人ら計8人が定数5に挑みます。自民と減税の現職は昨年の